

研究課題の名称

血管内治療(カテーテル)前カンファレンスに薬剤師が参加することによる薬物治療最適化への貢献

研究の目的及び意義

当院では、心臓内科が実施するカテーテル検査・治療を予定している患者を対象とした多職種が参加するカンファレンス（以下、カンファレンス）を、2025 年 5 月より実施している。薬剤師は、抗血小板薬・抗凝固薬の服用状況、造影剤アレルギーの有無、ビグアナイド系薬剤の服用および休薬状況、脂質異常症治療薬の服用状況などについて共有している。

薬剤師が薬物に関する専門的な視点から情報共有や介入を行うことで、治療の安全性向上、治療の円滑な遂行が期待される。

本研究は、薬剤師がカンファレンスで情報提供・提案を行った内容が、カテーテル検査・治療における薬物治療の最適化に寄与したかを評価する。

研究対象の選定方法

2026 年 1 月から 2026 年 6 月の間にカンファレンスにて情報共有した冠動脈造影検査・経皮的冠動脈形成術・経皮的末梢動脈形成術を行った患者

研究予定期間

承認日から西暦 2027 年 1 月 31 日

洛和会丸太町病院 薬剤部

薬剤師 大西ほの香

電話：075-801-0351(代表)

メールアドレス：onishi-honoka@rakuwa.or.jp